

音づくりの可能性を無限大にしたPD音源方式採用。

オール・デジタル・シンセサイザーCZ-1000。

2系統のDCO+DCW+DCA、8ステップ・エンベロープ・ジェネレーター、48音色のメモリー機能。音づくりのすべてが、この一台に搭載されている。

CZ-1000

¥110,000



アクティブ派のための3電源、小型・軽量タイプ。

ポータブル・シンセサイザーCZ-101。

PD音源方式、2系統のDCO+DCW+DCA、8ステップ・エンベロープ・ジェネレーター、48音色のメモリー機能。音づくりのためのすべての機能をフル装備。

CZ-101

¥89,000



CZ-1000/101の主な特長

- 幅広い音づくりを可能にしたPD音源方式による音づくり。
- 音質の良さと操作性を兼ね備えた2系統の音源回路。
- 柔軟な音づくりを実現する8ステップのエンベロープ・ジェネレーター。
- 演奏する場所を選ばない3電源方式、トランスポートも楽々のポータビリティ。

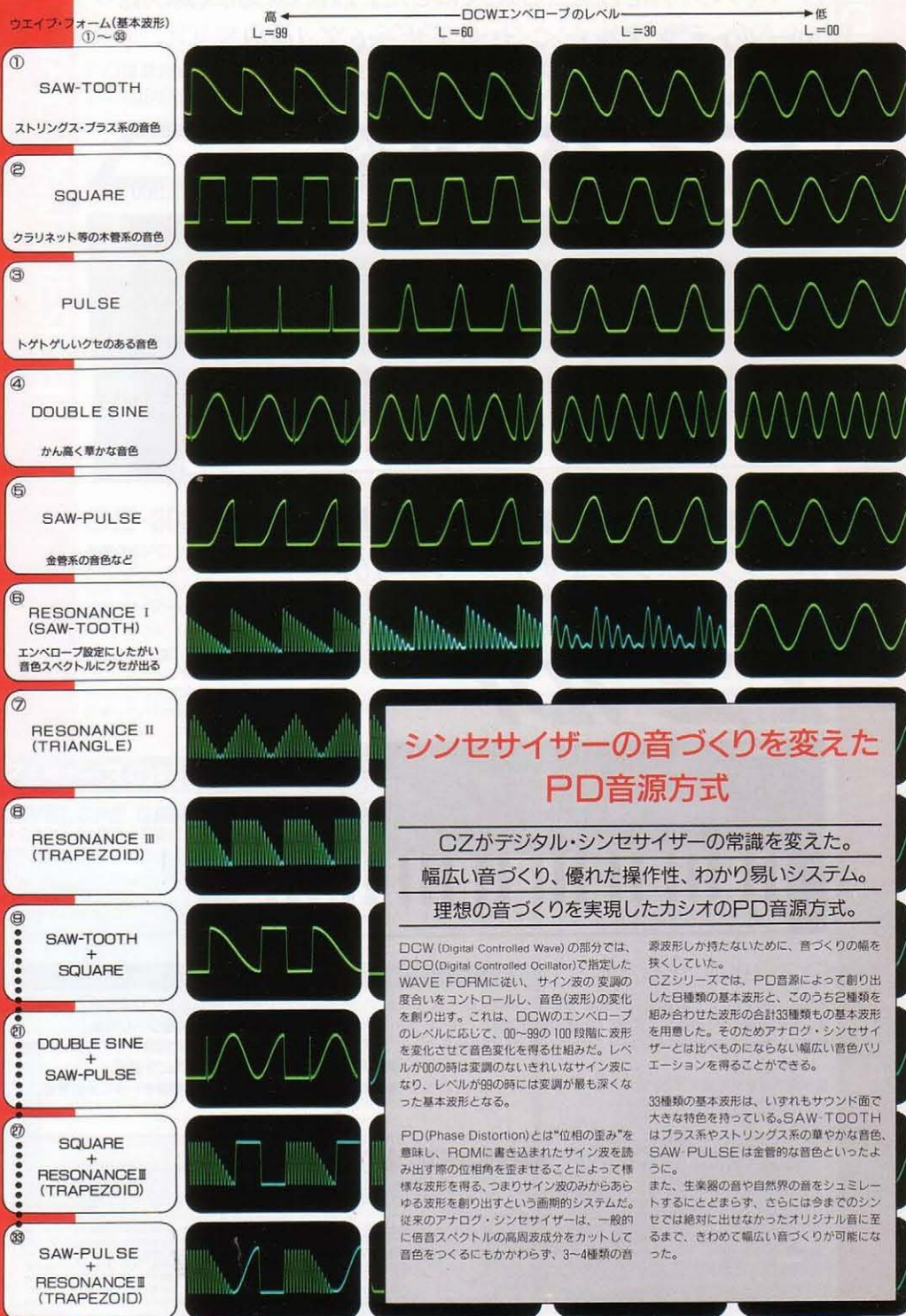
- プリセットされた32種類の音色のうち、16音色のインターナル・メモリーにオリジナル音色のメモリーが可能。
- さらにRAMカードリッジ(別売)に16音色のメモリーが可能。
- 演奏の幅を広げるさまざまなエフェクト機能。
- MIDI端子装備。シンセ4台分の演奏データを受信可能。

CZ-1000 CZ-101 SPECIFICATIONS 製品仕様

■型式: CZ-1000/ CZ-101 ■デジタルシンセサイザー ■鍵盤: CZ-1000/49鍵4オクターブ、CZ-101/49鍵4オクターブ(ヒンジ鍵盤) ■音源: PD音源方式(フェイズ・ディステーション) ■同時発音数: 8音(1000時)、4音(2000時) ■プログラム: 16音色(プリセット)、16音色(インターナル)、16音色(カードリッジ)、ライト・コンパネ/リコーン ■パラメーター: (DO01/DO02)ウェーブ・フォーム(33種類)、ピッチ・エンベロープ(STEP=1-8、RATE=00-99、LEVEL=00-99、SUSTAIN.END)(DCW1/DCW2)キー・アロー(RANGE=0-9)、ウェーブ・エンベロープ(STEP=1-8、RATE=00-99、LEVEL=00-99、SUSTAIN.END)(DOA1/DOA2)キー・アロー(RANGE=0-9)、アップ・エンベロープ(STEP=1-8、RATE=00-99、LEVEL=00-99、SUSTAIN.END)、ピッチ・アロー(WAVE=1-4、DELAY=00-99、RATE=00-99、DEPTH=00-99)、オクターブ(RANGE=1-1、0、-1)、デチューン(OOT=0-3、NOTE=00-11、FINE=00-60)、ライン・セレクト(1/2/1+2/1+1)、リング・モジュレーション/ノイズ・モジュレーション、イニシャル・エフェクト: ピッチ・ベン

ド(RANGE=00-11)、ホルタメント(TIME=00-99) ■データ・エントリー・リビュー(▼)(SAVE)/▼(LOAD)、カーソル(◀/▶)、エンベロープ・ステップ(▲)、エンベロープ・ポイント(SUSTAIN.END) ■液晶ディスプレイ: ドット・マトリクス(32文字) ■その他: ソロ、トーン・ミックス、キートランスポート ■チューニング・コントロール: ±100セント(±1/2音) ■リア・パネル: ライン・アウト端子、ヘッドホン端子、MIDI端子(IN/OUT)、電源端子 ■電源方式: (家庭用AC100V)・別売AOアダプター(AD-5J)使用、カーバッテリー・別売カーアダプター(OA-5)使用、乾電池(単一型)乾電池6本使用(メモリー保護電圧専用) ■電源寿命: 全主電源として使用時約10時間、メモリー保護用としてのみ使用時約1年 ■オート・パワー・オフ機能: 操作完了後約6分(自動電源オフ)、メモリーバック機能: 誤操作によるデータ消滅防止 ■消費電力: 3.54W ■サイズ: CZ-1000/幅785mm×奥行300mm×高さ90mm、CZ-101/幅676mm×奥行208mm×高さ70mm ■重量: CZ-1000/5.5kg(乾電池含む)、CZ-101/3.2kg(乾電池含む) ■付属品: プログラムコードセット、黒1型乾電池6本

PD音源方式による波形の変化



シンセサイザーの音づくりを変えたPD音源方式

CZがデジタル・シンセサイザーの常識を変えた。幅広い音づくり、優れた操作性、わかりやすいシステム。理想の音づくりを実現したカシオのPD音源方式。

DCW (Digital Controlled Wave) の部分では、DCO (Digital Controlled Oscillator) で指定した WAVE FORM に従い、サイン波の変調の度合いをコントロールし、音色(波形)の変化を創り出す。これは、DCW のエンベロープのレベルに応じて、00-99 の100段階に波形を変化させて音色変化を得る仕組みだ。レベルが00の時は変調のないきれいなサイン波になり、レベルが99の時には変調が最も深くなった基本波形となる。

また、生楽器の音や自然界の音をシュミレートするにとどまらず、さらには今までのシンセでは絶対に出せなかったオリジナル音に至るまで、きわめて幅広い音づくりが可能になった。

33種類の基本波形は、いずれもサウンド面で大きな特色を持っている。SAW-TOOTH はプラス系やストリングス系の華やかな音色、SAW-PULSE は金管系の音色といったように。また、生楽器の音や自然界の音をシュミレートするにとどまらず、さらには今までのシンセでは絶対に出せなかったオリジナル音に至るまで、きわめて幅広い音づくりが可能になった。